

令和8年度

みんなの健幸・福祉のつどい 同日開催

参加費
無料

申込
不要

住民講座

認知症があっても自分らしく住み慣れた場所で暮らす
～元気なうちからみんなで考えよう～

日程

令和8年10月12日(月・祝)

時間

13:00～14:00

場所

飯塚市総合体育館

多目的ホール(飯塚市鯉田1560-5)



内 容

1. 講 演

『ACP?????～ACPってなあんだ～』

2. 質疑応答

3. 体 験

～実際にエンディングノートを書いてみましょう～



講師：三宅 由希 先生

福岡県済生会飯塚嘉穂病院
緩和ケア認定看護師



講師：濱崎 妃沙子 先生

福岡県済生会飯塚嘉穂病院
地域医療福祉部
地域連携福祉事業課 課長

「もしも」のとき、どうしたい？

元気な今だから話せる、これからの自分と家族のこと人生の最後や「もしも」のとき、どんな医療を受けたいですか？認知症、急な病気やケガで、自分の思いを伝えられなくなる日は突然やってきます。だからこそ、元気な『いま』、大切な人と話しておくことが重要です。

ACP（人生会議）とは？

「もしもの時の医療や過ごし方について、家族や医師とあらかじめ話し合っておくこと」です。

なぜ、今必要なの？

- ・あなたの思いが叶う（最期まで自分らしく過ごせる）
- ・家族の負担を減らせる（万が一のとき、家族が迷わずに済む）

むずかしい話ではありません。これからの安心をつくる第一歩として、ご家族やお友達とお気軽にご参加ください！

【問合せ先】

飯塚医師会地域包括ケア推進センター

☎ 0948-43-3616

主催：飯塚医師会、飯塚市、嘉麻市、桂川町